

平成 25 年度 日本リハビリテーション医学会論文賞 選考結果のお知らせ

平成 25 年度論文賞選考委員会 担当理事 川平 和美
委員長 橋本 圭司
委員 伊佐地 隆, 菅本 一臣, 鈴木 康司
道免 和久, 中村 純人, 馬場 尊
原 寛美, 馬庭 壯吉, 渡邊 修

日本リハビリテーション医学会には論文賞の表彰制度があり、論文賞選考内規に基づいて、毎年論文賞選考委員会を発足させ、選考作業を行っております。

平成 25 年度中の対象論文 16 編（原著 10 編，短報 6 編）に対し、各選考委員がテーマの独創性・重要性、研究・デザイン、データの提示、データの解釈、論文の完成度の各項目について 3 段階で採点し、採点結果を集計いたしました。平成 26 年 2 月 21 日に論文賞選考委員会を開催し、最優秀論文賞、優秀論文賞および奨励論文賞の各賞を選考しました。

選考結果は理事会に報告され、承認を受けた上で、平成 26 年 6 月 5 日の日本リハビリテーション医学会会員への報告会の場で、理事長から最優秀論文賞受賞者に賞状ならびに目録が授与されました。受賞論文を下記にご報告いたします。

優れた研究成果を本誌にご投稿くださいました会員各位に心からお礼申し上げます。公平な選考が行われましたことをご報告いたしますとともに、是非、多くの投稿を今後も本誌にお寄せいただき、リハビリテーション医学の発展にご協力いただけますよう、お願い申し上げます。

◎最優秀論文賞：原 貴敏 氏

原 貴敏, 角田 亘, 小林一成, 百崎 良, 新見昌央, 安保雅博：脳卒中後上肢麻痺に対する低頻度反復性経頭蓋磁気刺激と集中的作業療法の併用療法の脳血流に及ぼす影響について。Jpn J Rehabil Med 2013；50：36-42

◎優秀論文賞：岡崎 哲也 氏

岡崎哲也, 佐伯 覚, 蜂須賀研二：高次脳機能障害に使用される簡易な神経心理学的検査の青年標準値—Mini-Mental State Examination, Trail Making Test, Wisconsin Card Sorting Test パソコン版, 三宅式記銘力検査—。Jpn J Rehabil Med 2013；50：962-970

◎奨励論文賞：中村 智之 氏

中村智之, 藤島一郎, 片桐伯真, 西村 立, 片山直紀, 渡邊浩司：精神疾患を持つ患者における向精神薬の内服種類数・総量と摂食・嚥下障害の帰結との関係—高齢者を主な対象とした事後的検証—。Jpn J Rehabil Med 2013；50：743-750

◎優秀論文賞次点：上岡 裕美子 氏

上岡裕美子, 齊藤秀之, 飯島弥生, 細田忠博, 松田智行, 三浦祐司, 有田元英, 伊佐地隆, 小関 迪：訪問リハビリテーションにおける日常生活活動と生活空間の向上に関連する要因の検討—茨城県内多施設共同調査より—。Jpn J Rehabil Med 2013；50：831-839

◎奨励論文賞次点：川上 途行 氏

川上途行, 里宇明元, 掘江温子, 辻川将弘, 前島早代, 大高洋平, 藤原俊之, 辻 哲也, 木村彰男：スモン患者の咳嗽力に関する検討。Jpn J Rehabil Med 2013；50：654-657